

鴨川市江見3地区学校施設等統合整備検討委員会第6回会議の概要について

議事（1）江見3地区統合施設の校名及び園名の選定方法（修正案）について

校名・園名の選定方法について、第5回会議で委員からいただいた意見等を反映させた修正案の説明を事務局から行い、この案について協議が行われた。

（修正案）

校名、園名の募集を行う範囲は、江見3地区の方々を対象とし、現在の名称は使わないなどの制限はかけずに、新しい学校にふさわしい名前を自由に記入していただく方法とする。応募用紙は江見3地区の方々に配布し、ホームページや広報誌で市内全域に周知を行う。

委員から出された意見・質問等について

- ・ 内容的には良いと思うが、応募用紙が3枚となるのはどうかと思う。できれば1枚の用紙に小学校・幼稚園・保育園の名称を記入する欄を設けていただき、統合するような形としていただきたい。
- ・ 応募用紙を切り取って出す方法ではなく、募集についての説明用紙が1枚あり、別紙として応募用紙をつけてこれを出してくださいと言うように、書く人がわかりやすい形とした方が良いのではないか。
- ・ 前回会議の意見を受けて、広報誌、ホームページ等で市内全域に周知するが、用紙の配布は江見3地区に限定し、募集範囲についても通勤、通学する者を含めて江見3地区に限定としたことについて確認を行ったところ、3地区については、区長や学校を通じて用紙を配っていただくが、ホームページを見て応募してくる中にも良いアイデアがあれば、それについても検討しても良いのではないかという意見が上がり、複数の委員から賛成する意見が出された。
- ・ ホームページを通じて広い範囲から募集をかけることについて、集計が大変となるのではないかと心配する意見も出されたが、事務局の考えとして、応募は用紙の持参、郵送、ファックスによる提出を対象とし、電子メールによる応募は考えていないと説明を行った。
- ・ ホームページから応募用紙をダウンロードできるように要望があり、事務局で対応すると回答した。
- ・ 用紙の配布、回収方法について質問があり、江見3地区については区長を通じて戸別配布を行い、町内会未加入者等については、ホームページ等で用紙を入手していただく。回収については、公民館等の応募用紙を備えた施設に回収箱を設けて、区長さんを通じて回収する方法と市の出先機関で回収する方法を取りたいと事務局から説明を行った。
- ・ この説明に対し、他の課で実施したアンケートを配った際にも回収に苦労したことがあるため、区長が回収まで行うのはやめるよう要望があった。
- ・ 事務局から、配布については回覧で戸別配布する方法を区長にお願いするが、応募は必要な方が各自で用紙を取り、公民館等の回収箱に持参したり、ファック

スを送る方法とすることで説明を行った。

- ・ ホームページは市内に限らず、広い範囲で見ることができることから、応募対象を鴨川市に住所を有する方及び市内に通勤通学する方、本市出身の方などある程度市に関わりのある方に絞るのか、全く自由とするのか確認があったことから委員の意見を求めたところ、オープンな形で良いのではないかと意見が上がり、江見地区に愛着のある方という規定とすることになった。

このため、応募対象者は鴨川市に住所を有する方又は江見地区に愛着のある方となり、応募したい方は市内外を問わず応募できることとなった。

- ・ 募集後の校名発表方法についても示した方が良いのではないかと意見があり、募集方法の説明の中で市ホームページ及び広報誌で示していくことを明記することを事務局から説明した。

議事（２）江見３地区学校統合準備委員会からの報告

第１回会議の席で、本吉委員、庄司委員から報告のあった学校統合準備委員会の現在の状況について、久保委員長から報告が行われ、準備委員会の全体組織と各委員会を構成する先生方や会議の頻度、検討内容、開校までのタイムテーブル案についてなど、現段階での状況が説明された。

また、重要な案件については、今後、当委員会で提案をし、委員の皆さんの意見を伺って進めていきたいとの考えが示された。

出された意見・質問等について

- ・ ３小学校、幼稚園、保育園が同じ敷地内に出来るので、全体組織図の中の職員合同研修会のメンバーに保育園の職員も加えていただきたい。また、学校運営と密接に関わる校名、校歌、校章について事前に学校とも協議・調整を図っていききたいので、学校運営部の検討項目に校名、校歌、校章を加えていただくよう事務局から要望を行った。

議事（３）その他

校名、園名の公募について、頂いた意見を反映させて修正する内容の確認と募集期間を12月15日から1月14日までの1か月間とすること、広報12月15日号で周知をさせていただくこと、区長への依頼文書については12月15日前にお届けする予定であることを事務局から説明した。

その他、委員から出された意見・質問等について

- ・ 校名の募集は、江見３地区の小学校児童には学校を通じて配布されるが、幼稚園、保育園では募集しないのか質問があった。委員の皆さんの了解が得られれば幼稚園、保育園での配布を加えさせていただき、回収についても協力をお願いしていきたいと事務局から説明を行い、委員に了解された。
- ・ 応募用紙の配布が回覧や小学校、園での配布とダブってしまうと、一家庭で何枚も来てしまうが、構わないか質問があり、一人一点の応募であること、子供も一点、保護者も一点の考えであることを事務局から説明した。
- ・ 校名に文字数制限はあるのか質問があり、特に設けておらず、常識の範囲内

でお願いしたいと事務局から回答した。

- ・ 先の会議で各地区から提出された通学に関する要望について、今後どのように進めていく考えであるのか質問があり、事務局からは、すぐに回答が出せるものばかりでなく、関係する機関もあることから時間のかかるものもある。委員の皆さんに何度か諮りながら、あるいは地区での説明会で意見を頂きながら進めていく考えであることを説明した。

また、3月末までの間に地区での説明会を予定していることを説明した。

- ・ スクールバスについての要望への対応は、幼稚園の園児バスに対する要望にも通用するのか質問があり、事務局としてはいっしょに考えていると回答した。
- ・ 校名、園名の募集について、曾呂地区では公民館までが遠いのでお年寄りが持って行くことは難しい。回収袋を付けてくれば、回覧と同時に回してある程度回収できるので、回収袋をお願いしたいと要望があり、曾呂地区のみ回収袋を事務局が用意することとした。

市役所庁舎の耐震補強工事のため、次回会議から会場が変更となることが連絡され、平成26年1月24日（金）午後7時からふれあいセンター2階会議室で開催することで日程調整を行った。